

事業報告及び附属明細書

公益財団法人秋田県学校給食会は、学校給食法に基づき、学校教育活動の一環として行なわれている学校給食の円滑な実施及びその充実発展に努め、児童生徒の心身の健全な発達に資するとともに、学校給食における食育の推進を支援することにより、県民の健全な食生活の実現に寄与することを目的として、平成30年度においては次の主要事業を実施した。

《事業活動》

I. 学校給食用物資の安定供給・安全確保に関する事業

1 学校給食用物資の安定供給事業

県下全域において、年間を通した必要量、品質の安定性を確保した学校給食用物資を同一価格で安定供給に努めた。児童生徒数は、前年度より1,720人(約2.5%)減少し、供給実績は次のとおりである。

(1) 学校給食用パン〔委託加工工場:5工場〕

H 29 年度 決算額	97,650	千円
H 30 年度 決算額	100,488	千円

① 普通パン

【供給実績】

	g 数 (単位:個)								小麦粉使用量(kg)
	30g	40g	50g	60g	70g	80g	90g	計	
H29	118,216	322,396	342,798	404,726	191,519	284,761	28,431	1,692,847	96,612
H30	112,267	316,213	350,053	411,798	183,621	284,790	48,728	1,707,470	98,249

② 米粉パン

県産米秋田63号(瑞穂の舞)等の米粉を使用。

【供給実績】

	g 数 (単位:個)								小麦粉使用量(kg)	米粉使用量(kg)
	30g	40g	50g	60g	70g	80g	90g	計		
H29	13,253	58,303	60,993	62,491	28,730	66,695	855	291,320	10,693	6,259
H30	18,991	60,651	59,780	64,955	24,505	68,569	2,232	299,683	10,969	6,314

(2) 学校給食用米穀(精米)

H 29 年度 決算額	69,302	千円
H 30 年度 決算額	72,496	千円

学校給食用米穀(精米)は、全て県産米とし、全農秋田県本部及びJA秋田おばこから購入して安定供給を図るとともに、地産地消の観点から地元産米の供給を行った。さらに、生産者団体からの助成により、良質で低廉な学校給食用米の供給に努めた。

【供給実績】

	品 種		計
	あきたこまち(全農)	あきたこまち(おばこ)	
H29	218,999 kg	7,330 kg	226,329 kg
H30	217,930 kg	7,280 kg	225,210 kg

(3) 学校給食用委託炊飯〔委託加工工場:8工場〕

H 29 年度決算額	100,162	千円
H 30 年度決算額	98,710	千円

① 食缶方式

【供給実績】

	g 数 (単位:食)									精米使用量 (kg)
	60g	70g	80g	90g	100g	105g	110g	130g	計	
H29	37,289	266,634	206,697	203,583	183,110	47,277	41,073	48,325	1,033,988	89,799
H30	36,386	259,272	207,964	219,099	166,082	47,109	29,619	49,080	1,014,611	87,851

② 弁当方式

【供給実績】

	g 数 (単位:食)									精米使用量 (kg)
	60g	70g	80g	90g	100g	110g	120g	130g	計	
H29	10,384	84,955	95,673	113,991	2	154,741	47,128	0	506,874	47,130
H30	14,870	74,911	96,621	113,277	121	145,053	46,408	0	491,261	45,574

(4) 学校給食用牛乳〔供給業者:3業者〕

H 29 年度決算額	677,305	千円
H 30 年度決算額	668,847	千円

本会が、牛乳代金の回収及び牛乳供給業者への支払いに係る業務を一元的に処理し、市町村教育委員会及び牛乳供給業者の事務負担の軽減を図り、供給価格の安定に努めた。

【供給実績】

	学校給食用牛乳(200cc)紙容器
H29	14,341,239 本
H30	13,930,679 本

(5) 一般物資

H 29 年度決算額	467,734	千円
H 30 年度決算額	481,764	千円

常温・冷蔵・冷凍食品等約900品目を取り扱っている。その内県産品は、ぶなしめじ、ハンバーグ、ポークウィンナー等103品目であり、地場産品の活用に努めた。

【供給実績】

	缶詰・食用油等	冷凍食品(加工品)
H29	211,865 千円	255,869 千円
H30	221,293 千円	260,471 千円

(6) 「学校給食用物資売渡価格表」の配布

本会取扱物資の価格、原料産地等を明示した「学校給食用物資売渡価格表」を学校等に配布した。一般物資価格を公表することにより民間事業者の供給価格の指標となっており、学校給食費が抑えられ、保護者の負担軽減や品質低下の防止につながっている。

(7) 物資委員会

県教育委員会、校長、学校給食共同調理場所長、栄養教諭及び学校栄養職員等で構成する物資委員会を次のとおり開催した。安全性、栄養成分、アレルギー物質及び価格等について書類及び試食審査を行い、安全で低廉な物資を公平・公正に選定し、学校等に供給した。

開催日	開催場所	備考
平成30年7月30日(月)	(公財)秋田県学校給食会	物資選定品18品目
平成31年2月14日(木)	(公財)秋田県学校給食会	物資選定品30品目

(8) 物資展示会の開催

本会取扱物資の安全性・品質等について、栄養教諭・学校栄養職員に関心と理解を深めてもらい、学校給食の内容の充実を図ることを目的として次のとおり開催した。

開催日	開催場所	備考
平成30年10月15日(月)	秋田市河辺総合福祉交流センター	協賛メーカー20社

2 学校給食用物資の安全確保に関する事業

(1) 食品の品質・安全確認検査の実施

本会取扱物資について、取引業者から全ての取扱物資の規格書をはじめ、放射性物質、微生物、理化学検査等の検査証を提出させるとともに、特に原産地表示、アレルギー物質、遺伝子組み換え、食品添加物、残留農薬を明記させ、安全性・品質等について確認を行った。

・取扱物資の食品検査の実施

県産品、冷凍食品等を中心に定期的な食品検査を実施し、安全性・品質等を確認した。本会取扱物資の29品目について、生菌数、大腸菌群、E.coli、黄色ブドウ球菌、サルモネラ菌など必要に応じた項目を外部検査機関に委託して検査を実施している。検査結果はHPにて公開している。

(2) 委託加工工場立入検査の実施

学校給食用物資の安全性を確保するために、県内パン・炊飯委託加工工場の立入検査を実施し、衛生管理に対する意識の向上に努めた。

特に、ノロウイルス及び異物混入防止対策など食品衛生管理に重点を置いて検査した。

検査日	検査内容
平成30年7月3日(火)	パン工場 2社、炊飯工場 3社
平成30年7月4日(水)	パン工場 1社、炊飯工場 3社
平成30年7月18日(水)	パン工場 1社、炊飯工場 1社、パン・炊飯工場 1社

(3) 衛生管理講習会の開催

食中毒の防止、衛生管理等の意識及び知識向上を図るため次のとおり講習会を実施した。

開催日等	平成30年8月21日(火) 公益財団法人秋田県学校給食会 [委託工場10社 13名参加]
内容	学校給食用パン・炊飯委託加工工場従事者を対象に、外部講師による食品の衛生管理、HACCPへの取り組みについて講習会を実施した。
開催日等	平成30年11月10日(土) 公益財団法人秋田県学校給食会 [委託工場10社 21名参加]
内容	学校給食用パン・炊飯委託加工工場従事者を対象に、外部講師によるノロウイルス対策、HACCP対応について講習会を実施した。

II. 学校給食の普及充実及び食育支援に関する事業

1 学校給食の普及充実事業

(1) 研修会・講習会の開催

秋田県教育委員会と連携を図り、学校給食関係者の意識・資質向上のため、次の事業を行った。

① 学校給食調理員研修会

開催日等	平成30年8月17日(金) 秋田市文化会館 [320名参加]
内 容	秋田県教育委員会と共催で、県内の学校給食に従事している職員及び調理員等に対して学校給食における衛生管理の現状と課題、危機管理等について研修会を実施した。

② 栄養教諭・学校栄養職員等研修会

開催日等	平成30年7月27日(金) 潟上市秋田県総合教育センター [94名参加]
内 容	秋田県教育委員会と共催で、栄養教諭・学校栄養職員・市町村栄養士等に対して学校給食の動向、食に関する指導の推進、地場産物の活用、学校給食の個別指導、栄養管理のあり方等について研修会を実施した。

(2) 学校給食研究団体への助成事業

学校給食の普及充実は、児童生徒、保護者のみならず、広く県民の食生活改善に大きな役割を果たすため、本会の助成金交付要綱に基づき学校給食研究団体に助成を行い、活動を支援した。

助 成 団 体 名	助 成 金 額
秋田県学校給食協議会	350,000 円
秋田県学校給食共同調理場連絡協議会	150,000 円
秋田県学校栄養士会	200,000 円

(3) 学校給食用物資の特別配給 [試食会特配校 65 校]

保護者や祖父母等に学校給食の意義及び実情を正しく理解してもらうため、各学校が独自に開催した「学校給食試食会」に、保護者等の試食用として米飯、パン、牛乳等の基本物資を児童生徒の給食用と別に特別配給した。

(4) 食の安全に関する情報の提供

- ①国・県等からの食中毒及び感染症予防、啓発等学校給食に関する情報等を紹介した。
- ②HP等を利用して学校・共同調理場等に物資の紹介及び食品検査結果の情報を提供した。

2 食育の支援に関する事業

(1) 地場産品活用事業

学校給食に生きた教材として地場産物が活用されるように、学校給食関係機関及び生産事業者等と連携し、県内産農産物を活用したブルーベリーゼリーを商品開発し導入促進を図った。

また、これまでに関係機関と連携して開発した県内産農産物を活用した商品の導入促進を図った。

(2) 品質向上講習会等の開催

開催日等	平成30年11月22日(木) 公益財団法人秋田県学校給食会 [委託工場5社、講師1名]
内 容	学校給食用標準パンの品質向上と安定を図るため、県内学校給食用パン委託加工工場の品質審査会を実施し、加工技術の向上に努めた。

(3) 食に関する指導教材等の貸出 [貸出し件数 40 件]

学校給食に関する食育活動の一環として、カード、紙芝居等次の指導教材を無償で貸出しを行った。

分 類	教 材 名	貸出件数
カ ー ド	そのまんま料理カード、食材カード、菓子・飲み物カード	4
	お弁当カード、菓子・飲み物カード	3
D V D	食の指導に関する個別指導～肥満傾向児童への対応～	1
	食の指導に関する個別指導～肥満傾向生徒対応～	2
	運動部活動などでスポーツをする児童生徒のために	1
	学校給食管理ガイド	1
紙 芝 居	たべものの旅	1
	学校給食のマナー	1
	真夜中の大会議	1
模 型 他	ATP拭き取り検査キット	1
	かみかみセンサー(お口の歩数計)	3
	体脂肪サンプル しぼやん	1
	ひと目でわかる砂糖量	2
	カツオ解体君	1
	おいしいだしのぬいぐるみ(昆布)	2
	3色食品群 食品サンプルセット	2
	食育ぬいぐるみ「お米くん」	1
	骨粗鬆症サンプル	3
	骨模型セット(上腕骨・大腿骨)	3
	病変血管サンプル	1
	塩に気を付けようシリーズ	1
	食品エプロン(なんでも食べるまあちゃん)	1
	栄養指導基本90フードモデル	3

《法人運営・管理》

I. 評議員・役員に関する事項

1 評議員

定数・・・ 3名以上7名以内 現在数・・・ 6名 任期・・・ 4年

役職名	氏名	所属名	職名(現)
評議員	鈴木 正紀	元秋田市立牛島小学校	校長
評議員	加賀 由美子	秋田県教育庁保健体育課健康教育・食育班指導主事	
評議員	品川 雄喜	大仙市学校給食総合センター	所長
評議員	瀧森 威	学校法人ノースアジア大学経済学部	准教授
評議員	菅 妙子	元横手市産業経済部	食のプロデューサー(栄養士)
評議員	佐藤 真知子	元秋田市連合婦人会	副会長

2 役員

(1)理事

定数・・・ 3名以上7名以内 現在数・・・ 7名 任期・・・ 2年

役職名	氏名	所属名	職名(現)
理事長	太田 徹	公益財団法人秋田県学校給食会	(代表理事)
理事	畑中 厚	公益財団法人秋田県学校給食会	常務理事(業務執行理事)
理事	大山 知己	秋田県教育庁保健体育課健康教育・食育班	副主幹(兼)班長
理事	高階 茂義	湯沢市学校給食センター	所長
理事	河越 厚子	秋田市立御所野小学校	栄養教諭
理事	千葉 良一	前八峰町教育委員会	教育長
理事	奥山 和則	元公益財団法人秋田県育英会	常務理事

(2)監事

定数・・・ 2名以内 現在数・・・ 2名 任期・・・ 4年

役職名	氏名	所属名	職名(現)
監事	田口 幹夫	田口幹夫税理士事務所	所長(税理士)
監事	菊池 晋	秋田市立上新城小学校	校長

II. 会議に関する事項

1 理事会

(1) 第18回理事会

開催日時	平成30年 6月 5日(火)14:00~15:30
決議事項	①『平成29年度事業報告及び決算』承認の件 ②『公益財団法人秋田県学校給食会特定費用準備資金等取扱規程(案)』承認の件 ③『公益財団法人秋田県学校給食会細則の一部改正(案)』承認の件 ④『公益財団法人秋田県学校給食会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正(案)』承認の件 ⑤『公益財団法人秋田県学校給食会情報公開規程の一部改正(案)』承認の件 ⑥『評議員の候補者』の件 ⑦『理事の候補者』の件 ⑧『評議員会の招集』の件
報告事項	職務執行の状況報告について

(2) 第19回理事会(定款第38条による決議の省略)

決議があったものとみなされた事項の内容	①太田徹を代表理事に選定し、理事長とする ②畑中厚を業務執行理事に選定し、常務理事とする ③事務局長は、常務理事が兼務する
決議があったものとみなされた日	平成30年6月21日

(3) 第20回理事会

開催日時	平成31年 3月 12日(火)14:00~15:10
決議事項	①『公益財団法人秋田県学校給食会就業規則の一部改正(案)』承認の件 ②『公益財団法人秋田県学校給食会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正(案)』承認の件 ③『公益財団法人秋田県学校給食会嘱託職員取扱要綱の一部改正(案)』承認の件 ④『平成31年度事業計画書及び予算書(案)』承認の件 ⑤『一時借入金限度額の設定』承認の件 ⑥『評議員の候補者』の件 ⑦『理事の候補者』の件 ⑧『事務局長の兼務解除』の件 ⑨『評議員会の招集』の件
報告事項	職務執行の状況報告について

2 評議員会

(1) 第11回評議員会

開催日時	平成30年 6月21日(木)15:00~16:20
報告事項	①第17回理事会及び第18回理事会の決議内容について ②『事業報告及び附属明細書』について
決議事項	①『計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録』承認の件 ②『公益財団法人秋田県学校給食会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正(案)』承認の件 ③『評議員の選任』の件 ④『理事の選任』の件

(2) 第12回評議員会

開催日時	平成31年 3月22日(金)14:00~14:40
報告事項	①第20回理事会の決議内容について
決議事項	①『公益財団法人秋田県学校給食会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正(案)』承認の件 ②『評議員の選任』の件 ③『理事の選任』の件

3 会計及び業務監査

開催日時	平成30年5月22日(火)14:00~16:30
内容	平成29年4月1日から平成30年3月31日までの会計及び業務監査

4 その他の会議等

① 普及振興に関する行事等

開催期日	事業名	開催場所
平成30年6月12日	秋田県学校給食協議会理事会	(公財)秋田県学校給食会
平成30年7月31日	第61回秋田県学校給食研究協議大会 本荘由利大会	由利本荘市文化交流館

② 研修会・講習会等

開催期日	事業名	開催場所
平成30年7月11日 ~ 7月12日	平成30年度北海道・東北ブロック学校給食会 合同職員研修会	秋田県 秋田ビューホテル
平成30年7月27日	平成30年度秋田県栄養教諭・学校栄養職員研修会	秋田県総合教育センター
平成30年8月17日	平成30年度秋田県学校給食調理員研修会	秋田市文化会館
平成30年9月26日 ~ 9月27日	平成30年度全国学校給食会連合会実務(衛生管理) 担当者研修会	東京都 東京都学校給食会
平成31年3月7日	平成30年度全国学校給食会連合会実務(経理) 担当者研修会	東京都 ビジョンセンター東京八重洲南口

③ 関係団体の行事等

開催期日	事業名	開催地
平成30年5月17日	平成30年度第1回北海道・東北ブロック 学校給食会常勤役員会議	岩手県
平成30年5月18日	平成30年度北海道・東北ブロック学校給食研究協議会	岩手県
平成30年6月22日	平成30年度第1回全国学校給食会連合会定例総会	東京都
平成30年9月27日 ～ 9月28日	平成30年度第1回北海道・東北ブロック 学校給食用物資共同購入委員会	北海道
平成30年10月18日 ～ 10月19日	平成30年度第2回北海道・東北ブロック 学校給食会常勤役員会議	新潟県
平成31年1月31日 ～ 2月1日	平成30年度第2回北海道・東北ブロック 学校給食用物資共同購入委員会	福島県
平成31年2月7日 ～ 2月8日	平成30年度第3回北海道・東北ブロック 学校給食会常勤役員会議	山形県
平成31年2月22日	平成30年度第2回全国学校給食会連合会定例総会	東京都

事業報告の附属明細書

事業報告書の内容を補足する重要な事項は特段ないので作成しておりません。